

指導教諭 XXXXXXXXXXXX

授業者 XXXXXXXXXXXX

1. 授業日時 2024年6月6日（木曜日）第2限目（9時45分～10時35分 [50分]）

2. 場所 XXXXXXXXXXXX 高等学校 XXXXXXXXXXXX 2年 XXX組教室

3. 対象 高校2年 XXX組（XXX人）

4. 単元名 「宗教・思想・伝統文化と社会」（教科書 p.24～p.29）

5. 単元目標

日本の多様な宗教や思想、文化に触れて、その意味や影響を理解し、現代を生きる私たちに必要な姿勢を磨く。

6. 指導にあたって

（1）生徒観

2年 XXX組は、生徒1人1人が活発で発言意欲の高いクラスである。授業中に指名して当てると答えが返ってくる一方で、説明中心になった際、途中から授業への集中力を欠いてしまう生徒が多い。そのため、講義形式ではなく、できる限り多くの生徒に発言の機会を設け、緊張感を生じさせつつも、生徒個々人が終始聞く姿勢を失わない「参加型」の授業になるように注意を払う必要がある。

（2）教材観

授業の中では、『高等学校 公共』（教科書）を必携させ、事前に準備した教科書連動型のパワーポイント資料と授業プリントを使用して進行する。また、補助教材としては、『ライブ！公共 2024』（資料集）を導入し、主として個人・グループワークで躰いた際の手立てとして用いる。

7. 単元指導計画（3時間扱い）

「①宗教について考えよう」 1時間

「②日本の思想について考えよう」 1時間

「③日本の伝統と文化について考えよう」 1時間（本時）

8. 本時の指導計画（3時間扱いの第3時間目）

（1）題材名：「③日本の伝統と文化について考えよう」（教科書 p.28～p.29）

（2）本時の学習目標：「世界に広がる日本の文化を理解する」

①日本の伝統や文化の特徴は何か

②宗教意識に根ざした日本の文化とはどのようなものか

③世界に発信される日本の文化とはどのようなものか

（3）教材

教科書 『高等学校 公共』（帝国書院）、資料集 『ライブ！公共 2024』（帝国書院）、
パワーポイントによるスライド板書、配布プリント1枚（B4）

(4) 本時の展開

		学習活動	生徒の反応	指導上の留意点
導入	5分	○夏の話題 ・「夏休みはどう過ごしますか？」 ・お祭りと「浴衣」 ・浴衣の歴史（湯帷子～現代リメイク） ○本日の目標 「世界に広がる日本の文化を理解する。」 ①多様性のある日本 ②日本の伝統と文化 ③新しい文化の創造	・近くの生徒と会話しながら、プリントの空白に予定を書き込む。 【回答例】 ・夏祭りに行きたい。 ・推しのライブに行きたい。 ・本日の授業目標を確認する。	・導入の雰囲気をつくるため、自分が高校生だった頃の話も添えて、反応を引き出す。 ・温泉旅行等、身近な例を使う。 ・導入の話題に区切りをつけるため、授業スライドに示した目標に注意を向けさせる。 ・目標をしっかりと明言する。
展開	40分	①多様性のある日本 ○伝統文化・地域文化 ・アイヌ民族：舞踊、言語 ・琉球王国：「組踊」 ・日本の多様性⇒八百万の神の存在 七福神など ②日本の伝統と文化 ○年中行事と通過儀礼 【グループワーク】 「次の8つのイベントを『年中行事』と『通過儀礼』に分けよう！」 （生徒と黒板の回答が出揃った後） ・答え合わせ	・動画を見て衣装や動作等に、どういった特徴があるかを言う。 ・身近に日本の神様がいることに気づく。 ・指示に沿って、グループを作る。 ・グループメンバーと話し合いながら、プリントの表に番号で書く。 ・チョークを渡された生徒は、黒板に指定の番号を書きに来る。 ・生徒個人の認識と実際を比較して、一喜一憂する。	・動画を再生する前、どこを注視してほしいかを伝えておく。 ・考える時間を短時間たせる。 ・神様と関連のあるスーパーマーケットを挙げてみる。 【例】 ラ・ムー → 大黒天 ・指示をしっかりと明言する。 ・2～4人のグループを作る。 ・椅子を移動しても良い。 ・グループが出来たら着席する。 ・8人選んでチョークを渡し、黒板に番号を書きに来てもらう。 【生徒が迷っている場合】 ・初詣は5年に1回等、特定の時期にしか行けないだろうか？と問いかけてみる。 ・「こどもの日（端午の節句）」は、初回のみ「通過儀礼」としての意味合いを持つことを伝える。 ・グループワークの形のままで後半の授業も受けられるように、プリントと筆記用具を持ってくる。

		○伝統芸能 ・能、茶の湯、歌舞伎、俳句 ③新しい文化の創造 ○吾峠呼世晴著『鬼滅の刃』 ・アニメ1期PV ・発行部数 Top 10 ・日本語版とドイツ語版の比較 ・コスプレ ・紀の川市プロモーション事業例 ○サブカルチャー ・マンガ、アニメ、コスプレなど	・ポイントをおさえる。 ・現代に継承されている伝統芸能の要素を捉える。 ・SNSや現物(書籍)で触れたことのある文化を多角的な視点で捉える。 ・1つの現代作品の影響を知る。 ・生徒間で積極的に話し合う。 ・展開③の一連の流れに気づく。	・端的に伝統芸能をまとめる。 ・現代で通ずる部分は特に、簡単なクイズ形式で答えさせたい。 ・PV(動画)を見せることで、一気に興味関心をもたせる。 ・現実とのつながりを持たせる。 ・展開③の内容を括るため、『鬼滅の刃』の話題から帰結させる。
ま と め	5 分	○本日の総括 ・内容の振り返りを行う。 ○やってみよう！ 【個人ワーク】 「日本の文化から1つ挙げて、『そのまま』にするか『現代風にアレンジ』するべきかを書こう！」	・本日の授業内容を振り返る。 ・授業内容や日常生活と照らし合わせて考える。	・再度、授業スライドに示した目標と総括に注意を向けさせる。 ・資料集を参照させても良い。 ・早くできた生徒同士で意見を共有させる。

(5) 本時の評価基準

【知識及び技能】

私たちの暮らしには日本文化が密接に関わっており、古来の伝統・地域文化やサブカルチャーが広く受け継がれ、発信され続けているということを理解することができたか。

【思考力・判断力・表現力】

年中行事や通過儀礼、伝統芸能、サブカルチャーを通じて、日常生活との関連性などから多面的かつ多角的に考察・表現することができたか。

【学びに向かう力・人間性等】

日本文化に対して関心を持ち、過去・現在・未来における文化の姿勢を意欲的に探求することができたか。

9. 配布プリント・教科書該当単元(次頁以降)

第2節 ③日本の伝統と文化について考えよう (p. 28~29)

本日の目標：世界に広がる日本の文化を理解する。

◆夏

・今年の休みの過ごし方・予定は？



← ()

1. 多様性のある日本 (p. 28)

○多様な (1.) と (2.)

例) ・北海道 _____ 民族…チカプ ウポポ (旭川)、言語 (サッポロベツ、オタルナイ等)

・沖縄 _____ 王国…「組踊」：音楽+舞踊+演劇

・多様な伝統、宗教 (前回まで) がある

⇒ (3.) の存在 例) 七福神、『日本神話』の神々

2. 日本の伝統と文化 (p. 28~29)

(4.) …毎年、一定の時期に行われる儀式や催し	(5.) …誕生～死まで、人生の節目の儀式・行事

選択肢

- ①こどもの日 ②初詣 ③節分 ④成人式
⑤お盆 ⑥七五三 ⑦お月見 ⑧還暦

年 組 番 氏名

○伝統芸能

- ・能 …観阿弥・世阿弥、「幽玄の美」
- ・茶の湯 …千利休、禅宗、「わび」、「一期一会」
- ・歌舞伎 …出雲阿国「歌舞伎踊り」、「かぶき者」
- ・俳句 …松尾芭蕉、「さび」

3. 新しい文化の創造 (p. 29)

◆作品名 ()

○ (6.) …マンガ、アニメ、コスプレ等 国内外へ発信、公的機関も推進？

やってみよう！

日本の文化から！つ挙げ、「そのまま」か「現代風アレンジ」するべきかを書こう！理由は？

③ 日本の伝統と文化について考えよう

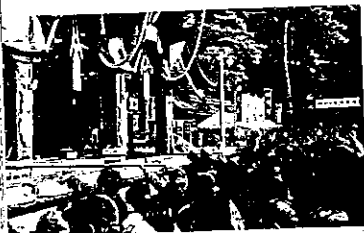
学習 課題 日本の伝統や文化には、どのような特徴があるだろうか。

① 世界に広がる和食

和食は日本人の伝統的な食文化として、ユネスコ無形文化遺産に登録されている。ここでいう「和食」は、料理そのものではなく、「自然を尊ぶ」という日本人の気質に基づいた「食」に関する「習わし」と位置づけられている。
和食は海外でも人気で、例えば、sushi(すし)は、世界中で食べられるようになっている。

← ① カリフォルニアロール(左)、すし(右) カリフォルニアロールは巻きずしの一つ。アメリカのカリフォルニア州から始まったとされ、現地の味覚や食材に合わせて進化した。のりを酢飯の内側に巻く「裏巻き」が特徴的で、アボカドやサーモン、えびフライなどの具材が中に入っている。

① 和辻哲郎(1889～1960)は、「日本倫理思想史」において、多種多様な文化を包み込み、さまざまな要素が併存する「複層性」が日本文化の特性だとした。



↑ ② 初詣。大みそか、正月といった毎年同じ時期に行われる伝統的な行事を年中行事という。



↑ ③ 七五三 七五三。成人式、結婚式、葬式など、人生の転機にあたり、一生の節目に行われる儀式を通過儀礼という。

④ 日本人の美意識を表す言葉。奥深く言葉で言い尽くせない余韻などを指す。

② 多様性のある日本

私たちは先人たちから何を引き受け、引き継いでいくのだろうか。多様なあり方が特徴的な日本の伝統文化と地域文化は、それぞれの時代・場所の「私たち」が形づくってきたものである。例えば、北海道のアイヌ文化には自然祭祀や独自の習俗・言語がある。口頭により伝承されてきた叙事詩「ユカラ」はよく知られている。沖縄を見ると、琉球王国時代に海洋アジアの中心であった歴史が色濃く残り、音楽・舞踊・演劇を総合した「組踊」は大切な遺産である。そのほかの地域にも特色ある食文化や方言が息づき、地域おこしの重要な要素になっている。

伝統文化に関しても、仏教、儒教、キリスト教、神道そしてその他の地域的な信仰が、互いに混じり合いながら、独特な伝統を形成し共存している。このように多様な文化が共存しう理由として、日本的な神の理解である。八百万の神が挙げられることが多い。つまり、日本の神話には唯一の神ではなく、数多くの神々が登場しており、異質な宗教や文化であっても、その神々の一つとして容易に受け入れるというものである。

③ 日本の伝統と文化

日本人は非宗教的といわれるが、果たしてそうだろうか。現在、多くの日本人にとって宗教は、生活の折々に儀礼の実践を通じて参加するものである。年中行事や通過儀礼といった宗教儀礼は今も行われており、日本人は非宗教的だとは必ずしもいえないだろう。では、こうした宗教意識を持った日本の文化として、具体的にどのようなものがあるのだろうか。例えば、幽玄の美で知られる能を例にとると、仏教の影響を受けた宗教劇の側面があるといわれている。死者や神霊が主人公となる演目はその代表である。また、千利休の「わび」に一つの完成をみた茶となる演目はその代表である。また、千利休(1522～1591)

COLUMN ④ 伝統芸能から生まれた言葉「茶道」「歌舞伎」「俳句」

日々の生活からは離れたところにあるように思える伝統芸能。私たちが何気なく使う言葉と意外な関連がある。



お茶をすすす 作法をよく知らない人が強当にお茶を濁らせて抹茶に見えように取り替ったことが由来。

一期一会 「この出会いは、たつた一度きりのもの。この一瞬を大切に思い、今できる最高のおもてなしをしましょう」という意味の、茶室の心得から生まれた。



取り物入り 舞台をにぎやかにするため楽器を用いていたことから、大げさにするという意味で使われる。

二枚目 歌舞伎の芝居小屋の前に掲げられた看板で、1枚目に主役、2枚目に美男役、3枚目に通化役の名前が書かれていたことから、美男を指す言葉になった。



俳句で、助動詞「〜けり」で終わるものが多いことから、結末を迎えるという意味になった。

月並み 俳句の月例会を「月並みの会」といい、正岡子規がこれまでの俳句を批判し「月並俳句」といったことから、「平凡でつまらないこと」を意味するようになった。

の湯も、禪と共に広がったもので、人を歓待するというその精神は、「一期一会」という言葉によく表されている。もう一つ大切なことは、日本の芸能には庶民のエネルギーが満ちているということである。庶民の間に大いに流行した芸能として歌舞伎や俳句がある。歌舞伎は、異様なよそおいで規範をはみ出す「かぶき者」から発したもので、演劇として洗練されていった後もその特徴は変わらない。俳句はもともと、連歌にユーモアを交えた遊びであり、松尾芭蕉が芸術性を高め、「さび」に昇華させた後もそれは同じである。

⑤ 新しい文化の創造

日本の伝統文化は、多様性を尊重し、他者に開かれ、人間を超えたものや自然に敏感であるという特徴を持っている。新しい文化はこうした伝統文化を基にしながら新たに創造され、グローバル化の進む世界に向けて発信されていくことだろう。

とりわけ、従来の枠をはみ出す創造力を発揮する若者こそ、文化の創造・発信の担い手である。海外からも日本の若者のサブカルチャーは注目を集めており、日本の漫画やアニメーション、それらのキャラクターやそれにふんするコスプレとよばれるファッションなどは海外でも高い人気がある。

また、伝統文化を革新的な方法で継承する若者も注目されている。例えば、衰退しつつある祭りなど地域の伝統行事を再生したり、芸能を現代的にのみがえらせたりする若者たちである。こうした伝統文化を背景にして日本の社会は成り立っている。求められているのは、地域の伝統行事や芸能を受け継いできた人々と対話を重ね、引き継がれてきたよいものを受け継ぎつつ、時代に合わせて新しいものを取り入れ、アップデートし続けていく姿勢である。未来の文化は私たちの手の中にある。

⑥ 正統的・伝統的な文化(メインカルチャー)に対するもので、大衆文化、都市文化、若者文化といったものが中心になった文化。



↑ ⑦ 映画「君の名は。」 2016年に公開され、国内での興行収入4位、世界での興行収入は、日本映画の中で1位となった。作品の中には、日本の神話や伝承が題材として盛り込まれている。

⑧ 日本文化の特徴を、本文から探そう。

活用 これからの社会に向けて、伝統や文化は、①そのまま変えずに守っていくべきか、②時代に合わせて形を変えて守っていくべきか、具体例を挙げながら考えよう。